

# IGCJの年次総括

# 目的

- IGCJは年次総括を年に1回実施
  - 今回は年始実施の試み
- 過去のIGCJを振り返り、皆さんからの意見を今後の運営に活かす
  - 良かった点
  - 続けてほしい点
  - 改善点
  - 提案
  - その他どんなことでも！

# IGCJの目的

日本インターネットガバナンス会議(IGCJ)とは  
IGCJページでの説明より: <http://igcj.jp/about.html>

- a. インターネットガバナンスに関して適切な状況認識の上で
  - 充実した検討ができる基盤を日本国内に構築する
- b. インターネットガバナンスに関する提言を行い
  - グローバルな方向性への反映と
  - 日本国内での実装を準備する

どれだけ目的に沿った結果を出せているか？

# 当初の運営イメージ

どれだけ実現  
できているか？

- インターネットの諸課題を扱う
- 幅広い関係者を対象とする
- 関係者間での共通認識を醸成し充実した検討を行う
- 既存のコミュニティ・活動と連携する
- ミッションや長期的な目標を明確にするため、明文化が必要
  - 趣意書、チャーターなど
- 参加者層は3層に大別可能
  - この大別が適切か？大別を意識した運営ができていたか？
    - プロ: 関連団体役員などで、国際会議に参画する
    - コーカス(caucus): 責任を持った発言を行い、議論に参加
    - オーディエンス(audience): IG諸課題や会合のトピックに関心を持ち、発表や議論を聞きに来る

# 議論の対象分野

体制

ネットワーク  
政策

コンテンツ

ネットワーク  
運用

技術

利用者

復興

# IGCJで取り扱ってきたテーマ

## 各種イベント報告

- グローバルIGF
- APriIGF
- 国連: CWG-Internet
- 国連: ITU CWG-Internetオープンコンサルテーションへの対応について
- 国連: CCWG on Internet Governance
- WSISフォーラム2016報告
- G7香川高松・情報通信大臣会合
- サイバー空間に関するハーグ会議(GCCS)2015関連報告
- World Internet Conference in Wuzhen報告
- NETmundial Initiativeの動向
- APRUおよびAPRU Summer Seminar 2015について
- Asia Pacific Internet Governance Academy (APIGA)

## テーマごとの議論・報告

- ネット中立性
- データローカライゼーション
- データプライバシー
- 文化審議会でのインターネットと著作権議論
- クラウドサービスと著作権
- インターネットセキュリティ基本原則について
- IANA機能監督権限移管
- ICANN説明責任強化
- IDN TLD文字列のルール策定
- IGCJの運用
- インターネットガバナンスの検討に向けて

今後取り扱って  
ほしいテーマは何か？

# これまでIGCJで取り扱ったテーマの傾向

赤字=未議論

- 体制論(IANA、ICANN説明責任、ITU関係会議・意見募集、各種会議報告)が最も充実
- 次いでネット中立性、著作権
- データプライバシー、データロカライゼーションはそれぞれ一度議論
- セキュリティは踏み込んだテーマごとの議論の紹介はない
  - ハーグ会議報告とセキュリティドキュメントに関する議論を実施
  - 不正アクセスによる資産の盗用、毀損
  - 暗号へのBackdoor
  - 広範囲の監視
- 全くカバーされていない分野
  - 技術
  - ネットワーク運営
  - 人権(オンラインアイデンティティ、児童ポルノ対策、児童ポルノ、表現の自由、通信の秘密、中国政府によるブロッキング／検閲の理由・目的)
  - ネットワーク政策の中でのインターネットアクセス政策
  - プライバシーの中での通信の秘密

未議論の分野も多い

# アンケートで要望のあった議論の内容

赤字=未議論

- IoT
- インターネットの信頼性(trust)
- 民間から見た情報の自由な流通の重要性
- 通商交渉とインターネットガバナンス
- 越境データのビジネス事例
- インターネットガバナンスとアプリとの関係
- 教育現場におけるITの促進について
- AIに加えてVRの社会的影響
- インターネットの「コスト」
- インターネットの歴史
- 個別具体的に踏み込んだ内容
- 国内・海外のインガバの動向
- 出来るだけ広く話題を取り扱ってほしい
- インターネットのガバナンス不在が引き起こした事例
- 初めての人も参加できる話題
- 日本でのアウトリーチをどうするか
- IGCJのあり方について
- NRIについて

多くの内容は未議論



# アンケートでのIGCJに対する主な要望

- 初心者向けの説明、内輪だけで議論しない、意義・文脈の明確化、議論の時間確保
- その他個別のご意見例
  - 事前か当日にキーワードの用語集があるとありがたい
  - IGCJ自体のチャータリングが必要
  - 初心者向け企画とトピック限定深堀を別々に実施するほうが良いのでは
  - 意見集約用のテーマ募集について、掲示板のようなものがあれば、意見や議論が残ったり(蓄積)するのではないか
  - 目指すべきゴール、推進目的をもう少し明示していただけると、理解を深める助けになる
  - コミュニティからの意見集約をして提出する流れは非常によいので、継続して進めていけるとよい
  - もう一度インターネットガバナンス入門的な回を実施してほしい

# 今後の方向性・取り組み

- テーマごとに関心を持つ人を増やし、コミュニティでの議論を充実
  - 用語集やテーマのわかりやすい解説等の提供を検討
  - インターネットガバナンスという言葉を使わずわかりやすい説明
  - 短いグローバルな最新動向の共有を定期的実施
  - 参加者にも、どのテーマを深く知りたい・議論したいかを考えてほしい
- 既存の機関・コミュニティとの連携充実
  - IGCJですべての議論をカバーするのではなく、インターネットガバナンスに関する他の会議・機関・コミュニティの案内は歓迎: IGCJ = 情報のHUB
- 今後IGCJ会議は原則、奇数月・第4木曜日の開催
  - 定例化により予定を立てやすくすることを目指す
  - 月によっては変更の可能性もあり
- コミュニティとしての伸びを確認するため、今後のIGCJでは初参加の比率を確認

# 議論

- IGCJの運営について
  - 継続してほしい点
  - 改善してほしい点
  - 取り組んでほしいこと・対応案の提案
- テーマについてのご要望
  - 特に重点的に扱ってほしい分野はあるか
- その他IGCJを振り返りどんなご意見、感想も歓迎です！